〝数の暴力〟です ワ

知って貰いたい乱闘の眞相

炭婦協では第五回評議員会を去る六月六日から三日間、衆院第三議員会館第一会議室で開かれました三池主婦会からは西山会長以下六名が出席されました。大会は中央、地方報告、三十年度決算報告の後、議事として行動方針、中国炭鉱会から招待にこたえ主婦代表の派けんについて、第二回原水爆禁止世界大会参加について、公正裁判要求、人命尊重の要求にもとずく大運動の展開、炭婦協五年史の編纂、規約一部改正など熱心に討議されました。編集部では十二日帰山された六名を囲んで、大会期日に先立ち驚かれた国会乱闘事件や大会に出席されて今後どう考えられるか等々について感想を求めてみました。

◈…出席者…◈
○野崎ヤス子（宮浦）
○小山フジ子（四山）
○西山 絹枝（三作）
○河野 広子（宮浦）
○倉原フミ子（〃）
○松田 良子（本所）
（写真は右から）

どう思う 乱闘國会

※丁度乱闘事件の直後でしたが、あれをどう婦人の立場から考えましたか。

○大会に革新議員のメッセージがあつたが、そのとき乱闘国会の真相が説明がありました。計画的に世論を不利にするために保守党が企てたことが判りこの話しを聞いて社会党があゝいう挙に出たのは、もつともだと感じました。

これも数の暴力からくることとしみじみ痛感しました。これをみても一人でも私たちの代表を国会に送らねばならないと心に誓つて帰つてきました。

○話を聞いてみますと商業新聞で報道しているのとは大変な違いには驚きました。少数であるために、あんなふうにでもして阻止しないと将来の国民の幸福をかちとれない。そのあげくには世論にたゝかれるということも覚悟の上で、あんなにまでして頑張つたということが判り感激しました。

憎い敵のヤリ方

○私は社会党の行為は認めます。しかし不死身になつてまで阻止しなければならないように追い込まれて、敵の策戦に乗じられましたが、これを皆さんに納得のいくまで判つてもらうのは大変難かしいことだと思つています。

私たちはこのことをよく皆様に判つて貰つて、どうしてでも今度の参院戦には議席の三分の一を革新党で占めるように努力しなければなりませんと、新な決意で帰つてきました。

○皆さんが言われましたようにこの乱闘事件の内容をよく説明して、社会党の行動は当然だつたのだということを一人一人に十分徹底して貰いたいと思います。

大会に出席して 勵まされた

※では今回の大会に出席されて、感想なり、今後の主婦会の組織について何か考られたことがありましたら——

○私はこのような大会に初めて参加しましたが、さすがに各山元の代表の方々に集つてこられるだけあつて、非常にみんな熱心に討議されるのをみてびつくりしました。そしてこうまで主婦会が発展したかと感激し、今後私たちの組織がますます強化されて平和と幸福を求めるために婦人のたちあがりを見るようで大変心強く、励まされました。

○大会に臨むに際しまして、下部の声を十分持つて行かれないのが残念でした。資料をもう少し早く出して下部で十分討議し、それを大会に反映させなければならないと思いました。そういう点では今回は幹部の大会のようになつたんじゃないかといささか感じて帰りました。

デマ報道を破らなくては

○三鷹事件、松川事件の新聞報道がデマで飾られ大々的に発表された後、訂正したような記事をのせても最初の先入感から本当の姿が受付けられない。これと同じように今度の国会乱闘でも新聞で〝社会党はイカン〟という考えを植えつけさせています。このような商業新聞の報道のあり方について今度の大会では、新聞は国民に真実を報道せよと主婦会の名で抗議文を出すよう決定しました。私たちはこういう宣伝と今後は闘わなければならないと感じてきました。

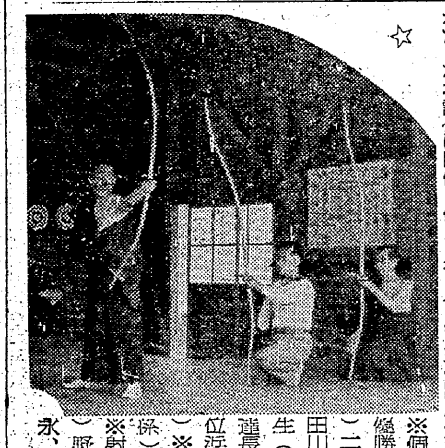
○とくに大会に出席して感じてきましたのは、もつと今後いろんな点で勉強して、組織の強化をはからなければならないということです。

三池、山野に惜敗

三山弓道大会終る

三山弓道大会は去る六月十日午前十時から大牟田市弓道場で開催された。

梅雨もようの連日の悪天候もこの日は気持よい程晴れ上つて、汗ばむほどの好天気の中に、三山の代表たちが弦音高く敢闘を行つた。三池代表は稲葉練士（三川）以下必勝を期しての奮闘も空しく一点の差で山野に惜敗し、山野は昨年一昨年に引続き三連勝をとげた。個人競技では三池の稲葉、浜田両氏よく敢闘し三位と五位に名を連ねた。なお試合は団体・個人・礼射にわたり行われ、余興としてカプト割と射割が行われた。



☆

※成績
個勝山野（五八点）二位三池（五七点）三位田川（五五点）
※個人成績
優勝春崎豊（山野）二位清沢留造（田川）三位稲葉東生（三池）四位伊達長雄（田川）五位浜田時吉（三池）
※礼射（三池関係）浜田、萩野
※射割（三池関係）野中、浜田、福永、稲葉

社宅は花ざかり

カライモから花へ

繰入場に、坑口にと今日もまた季節の香りを匂わせて新しい花が活けられている。

主婦の人たちの手になるこの花慰問は、発たいらい絶えることなく続けられてきたが、いまでは主婦とヤマを結ぶなくてはならない大きなつながりになつてしまつた。

この花の補給所とも言うべき各社宅ではこゝ二、三年来、急速に花づくりがひろまり、一年を通じて四季おりおりの花の名も知らぬような花々が社宅の庭にさき誇つていて、そのあでやかさを競つている。

ヤマの花慰問に持つてこられる花は、各家のを持ち寄つて運ばれているのだが、これが花づくりに大きな拍車をかける一端ともなつたことは疑いもないことであろう。

また、終戦直後の苦、カボチャづくりが食糧難を脱し、人の心が落つきだすにつれて、しだいに花づくりにバトンが渡されたのだろうそこで社宅と花の組合せでそのもようをのぞいてみた。

ピシャリなつた庭

緑ケ丘の一主婦は

ヤツバリなんち言うても、趣味のある人がとても熱心でいろんな花をつくつておられます。私たちもこれを真似た形ですが、いまでは大低の家が花の二、三種類つくつとらんところがなかどつなりました。

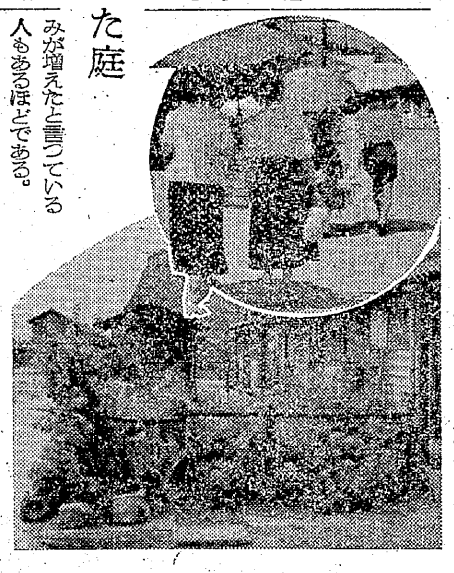
と言うように、花をつくつていない家が珍らしいようになつてきている。

四山社宅では

ウチの人はてんで無趣味で花などつくりませんが、せめて花くらいつくつてこの苦しい暮しに潤いを持たせようと家事の暇をみては土いじりをしています。

といわれる主婦もあつた。

このように今では各家庭で花をつくることが盛んになつて、中には本格的な花づくりに楽しんでいる人も出ているありさまであり、こんなことから庭が見違えるようにキレイになつた（平井社宅）と喜こばれているところもあり、楽しみが増えたと言つている人もあるほどである。



花は人の心を和らげてくれる。子供たちも今まではよその花をちぎつていたのが、いまでは家につくるようになつて、知らず知らずに花を愛する気持が育つてきて、子供のためにもよい影響になつているそうだ。

この分でいけばますます社宅の花づくりは盛んになることだろうし職場や家庭の食卓には花が途切れる心配はなさそうだ。

スピーカー設置して活動強化

銀水社宅で班会議開く

三作支部銀水社宅地域分会では去る十三日、午後八時から班長会議を開き、具体的な今年の活動を決定して清新な意気で前進することが誓われた。

なお今までの地域活動から考えて是非ともスピーカーを一台据つけて連絡の強化、迅速をはかることが懸案となつていたが、これが完成したので早速に使用することになつた。また子供会の件では、これまで地域分会の他に子供の育成委員というのがあつたが、今年から班長がこの育成の任にあたるようになり、子供会の育成に力がそゝがれるようになつた。

このほか同社宅にグラウンドがつくられて第一期工事が終つていたが、まだまだ広さの点とか、その他いろいろと分会員の要望があり整備がのぞまれているので、今後出来るだけ早く整備して貰うように要望がされるようになつた。

これと同時に十七班の便所改造の要望が高まつているので、これも早急に働きかけることになつた。

このほか人命救助表彰として岡社宅山内茂喜さんの救助にあたつた熊井イツさんを表彰することになつた。

浜松事件の解決へ

前号既報の浜松事件も中国側の日本人戦犯大量釈放を機として解決するきざしをみせはじめている。検察当局では〝政府はこれについて、何等かの措置をとるのではないか。それによつて指示があれば現在浜松で起訴されている中国人の帰国も何らかの方法で実現できるようとりはからねばなるまいと〟といつている。

浜松事件救済対策委員会では全被告の釈放および帰国を実現するため関係方面と強く折衝している。

四方八方こぼれ話

陣笠筆頭

十二日の第二回中央委員会で、本部役員の各部担当確認が行われ自己紹介のとき「組合長の女房役が書記長ならば 書記長の女房役は陣笠筆頭の総務部長です 頑張ります」 と張切れば 他の部長連「オイオイ俺達も末下十両か」

先生！ 先生！

入職採用者に対して 組合では十二日支部 本部でそれぞれ組合の事情説明をあつた。

宮浦支部では湯村副支部長、緒方教宣部員がその任に当り いろいろ組合事情を話した その翌日若い二人の青年がワザワザ支部事務所に来て「先生オハヨウゴザイマス」「先生×××」「先生○○」にこりゃハツカシイ とさしもの強心臓の執行員諸君もモジモジ

「オ」の字は鬼門

本部役員会では業務執行する場合お互に「組合長」「××部長」と役職名を明確に云うことを申し合せたので 通称が非情に親しみ深くてよかろうが各支部も協力してくれるよう呼びかけている。

この愛話に薄池次長の通称「カマちゃん」に丁寧に「オ」の字をつけたからではないらしい

私の日記

六月十二日・雨 今日も支部の教宣部員の同志とともに雨の社宅街に、全国区阿部竹松候補の選挙運動に出かける。ビショビショにぬれて演説をすれば、みんな御苦労さん、頑張つて下さいと激ましてくれる。ヨーシ、雨がなんだ、最後までがんばるぞ！ と闘志がわく。新港社宅で小母さんが自分のぬれるのもかまわず傘をさしてくれた。ヨーシ、やるゾ！

（本部・松本記）

一家一事一衛一生

梅雨どきの育児の注意

▼…おんぶと添寝＝母親の大きな体から発散される熱と水蒸気は、つゆどきには一そうはげしくなり抱かれたり、背負われたり、寝かされたりする赤ん坊は息苦しくさえなりますので、やむを得ないときに極く短くすませたいもの。とくに外出のとき、背中に三十分もくくりつけられますと、雰気あたりになり、熱を出して下痢と嘔吐をしますので注意。

▽…くらしの工夫＝一、二才の子供には扇風機の風が直接あたらないようにします。余り暑い日にはお湯で体を拭くだけで入浴は中止するのがよいでしょう。

▼…おむつ＝なま乾きのおむつはひかえましょう。バイキンがついて、赤ん坊のやわらかい肌を刺激し、たちまちただれてしまいます。炭火などで乾かすときは、必ずアイロンを当てゝ、バイキンを殺すことが必要です。

▽…かゝりやすい皮膚病と手入れ法＝湿しん（クサ）は顔や頭に出るあぶらじみた赤いアワ粒のような、かゆい吹きものです。オリーブ油か薬用石けんで唾く洗い、チンク油をぬつておきます。

汗しん（アセモ）ぬるま湯と刺激の少い石けんで洗つて、亜鉛華やシツカロールの粉をふりかけておきます。

ストロフルス（かゆかゆ）手足や胸などにできるアワ粒大の水ぶくれで先がとがつてかたく、たいへんかゆいものです。カルボールへ亜鉛華＝二メントを塗るとらくになります。重症にはカボツシー軟こうをつけるとよい。

夏季文藝募集

「みいけ」編集部では例年通り夏季文芸募集を左の要領で行うので奮つて応募下さい。

△創作 四百字詰十枚以内、選者＝野間宏、賞金入選一席一千円、二席七百円、三席五百円
△詩 一人一篇、選者野間宏、賞金入選一席三百円、三席二百円
△短歌 （題＝雨）一人二首、選者＝岩本宗一郎 賞金天三百円、地二百円、人百円
△俳句 （題＝蒸風、新盆）一人二、選者＝吉岡禪寺洞 賞金右同
△川柳 （題＝ゆかた、花火）一人二、選者＝栗原農夫 賞金右同
△兒童綴方 （題＝旅行）編集部選、四百字詰二枚以内、賞品
△感想文 （題＝自由、主婦も含む）編集部選、四百字四枚、賞金一位五百円、二位三百円、三位二百円
△寫眞 （題自由）大きさキャビネ、一位五百円、二位四百円、三位三百円、、その他各種佳作にも謝礼進呈
※締切 七月二十日
※宛先 三鉱労組本部「みいけ」編集部及び各支部教宣部

職域地域だより

☆十日宮浦の東谷分会では地域総出で、改選後はじめての運動会を開き盛大だつた。

☆十七日四山の熊本外来分会では総会を開く、総会後幻燈を上映する予定。

☆二十四日四山支部では囲碁、将棋大会を開く。

☆うぐいす地域分会では梅雨時の不衛生な時期に入つたので、子供会で蛔退治を行つているがマツチ箱一杯とると引換えに鉛筆一本を進呈している。

子供は両親の心を表現する名優である